



平成 24 年 11 月 20 日

各 位

会 社 名 佐藤商事株式会社  
代表者名 代表取締役社長 村田 和夫  
(コード番号 8065 東証第一部)  
問合せ先 常務取締役 田浦 義明  
(電話番号 03-5218-5312)

### 厚生年金基金脱退及び特別損失発生に関するお知らせ

当社は、総合設立型の「東京金属事業厚生年金基金」(以下「同基金」という。)に加入しておりますが、本日開催の取締役会において、下記のとおり確定拠出年金制度導入及び同基金から脱退することを決議いたしました。この結果、脱退に伴う特別損失の発生が見込まれますので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 厚生年金基金脱退の理由

- ① 当社は、従業員にとって福利厚生の充実・価値ある労働環境の整備を目的として、確定拠出年金制度の導入を決議いたしました。その結果、企業年金として重複する同基金から脱退し、今迄以上に着実且つ効果的な年金制度を講じることが従業員にとって有益であると判断したこと。
- ② 同基金は総合設立型の厚生年金基金であるため、当社が運用をコントロールすることは不可能であり、上場会社として退職給付債務に関する開示が不十分とならざるを得なく、当社の正確な情報を社会に提供することができないこと。
- ③ 既に毎年、多額の特別掛金負担をしていることに加え、将来的にも基金の成熟化や資産運用の結果によっては当社の業績・財務面に大きな影響を及ぼす可能性があり、このようなリスクを回避すべきと判断したこと。

##### 2. 脱退年月日

平成 25 年 3 月中 (予定)

なお、同基金からの脱退については、平成 25 年 2 月開催予定の同基金代議員会の同意及び厚生労働省の認可を得る必要があることから、上記はあくまでも現時点における予定であります。

##### 3. 業績に与える影響

同基金からの脱退に伴い、脱退時特別掛金として、約 9 億円の支出が見込まれ、平成 25 年 3 月期第 3 四半期決算 (連結及び個別) において特別損失として計上する予定であります。なお、最終確定金額につきましても、同基金からの正式な特別掛金通知を受け次第、改めてお知らせいたします。

なお、本件による平成 25 年 3 月期の通期の業績予想 (連結及び個別) に変更はありません。

以 上